

## 「人づくりまちづくり研修会①」開催！

令和7年6月12日（木）に津山市中央公民館で、津山教育事務所管内の市町村の社会教育委員や社会教育行政職員を対象にした研修会を行いました。今回のテーマは『地域活性化』！  
愛媛県より講師として岡田有利子さんをお迎えし、ご自身の活動について語っていただきました。

### 岡田さんの主な活動

#### 私設図書館「ビブリアAA」運営

開館日時：火、水、週末土日のどちらか、14時～18時  
入館料：200円（高校生以下とその保護者は無料）  
2019年開館。ひたすら読書会、朗読を聞いてみよう、絵本セラピーなど、随時開催中。おはなし会やしおりなどを作るワークショップも行っている。



いよ本プロジェクト  
代表 岡田 有利子氏

#### 古本交換会

駅周辺の交流市場などを会場に家庭で不要になった本を持ち寄り、交換する会。1冊につき1冊の本を交換可。青空の下の移動図書館！～あなたにとっては役目を終えた本でも、誰かが必要としているかも～



#### 交流会（紹介型読書会）

伊予市内において毎月開催  
第1部…毎月テーマを決めてそれぞれが持ち寄った本を紹介過去のテーマ  
「涙・涙・涙なしでは読めない本」「誰かから譲り受けた本」etc…  
第2部…市民が本を用いて自分の好きなことをテーマにミニ講演



#### 冊子『いよし百冊物語』発行

伊予市に住む人、関わる人が1人1冊おススメの本を紹介する冊子。第1弾は補助金を利用し市内各地でイベントを開催し115人から原稿を集めた。（2023年発行）その後、お披露目会や交流会を通して世代を超えて市民がつながり合い、次なる冊子の作成に向け市民が活動を行い2024年に第2弾が完成。



## 演題：「本と人をつなげたい ～自分の想いが地域の活力へ～」

愛媛県伊予市在住の岡田さん。図書館司書の勤務を経て「もっと気軽に人と本が触れ合える機会を作りたい」と考え、2019年より個人で「いよ本プロジェクト」をスタート。



目的を「本と人をつなぎたい」「本を通して人と人をつなぎたい」として左記のような活動を行っていただけます。交流会（読書会）を通して、普段選ばない本を知ることができたり、自分にはない考え方と出あえたりすることができる良さがあるとのこと。

講演の中でも「あなたの好きな1冊を教えてください」とのお題に参加者は1冊を絞り出し、それをもとに会話の花が咲きました。「普段本を読まない」とおっしゃられた方もおられましたが、会話の中から「読んでみようかな」と興味をもたれた方もおられ、参加者同士が本でつながりました。まさに岡田さんの活動の神髄を間近で垣間見ることができた瞬間でした。

『いよし百冊物語』の発行は「作ること」ではなく「つながる」ことが目的でした。イベントを開催し対面で原稿依頼を行い、作成後はお披露目会なども行いました。この一連の活動を通して多くの方に「いよ本プロジェクト」が認知され、さらに広がりを見せました。今では賛同者も増え、岡田さんが目指されている活動の趣旨が公民館や小学校だけでなく伊予市全体へとつながり続けていることを実感することができた講演となりました。

### 参加者からの声

- 読書は苦手ですが、交流の場づくりという点からは大変参考になりました。気軽に人が集まって話す場が少なくなっており色々な観点から取り入れていきたいと思えます。
- 身近な人にスポットライトが当たるミニ講演は、自分の好きなことを他の人にも聞いてもらい共感してもらえるととても幸せな時間だなと思いました。また子ども達や高齢者の方が自分で行ける身近な公民館を利用した取組を充実させていくことの大切さを改めて感じ、私もしてみたいと思いました。
- 何事も信念を持って、あきらめず取り組むことが大切だと感じました。

